

ドイツ語 (初級 B) 第 24 回 es の用法: 形式主語の es

範囲: 教科書第 14 課 B (S. 57-59)

《今回の基本例文》

80. In Österreich gibt es keinen Vulkan. (CD73-1)

オーストリアには火山がない。

[es の用法 (es gibt 構文)]

81. Wie geht es Ihren Kindern? – Ihnen geht es ausgezeichnet. (CD74-3)

お子様がたの調子はいかがですか? – 最高です。

[es の用法 (es geht 構文)]

82. Es handelt sich um meinen alten Freund. (CD75-1)

これは私の旧友の話である。

[es の用法 (es handelt sich um 構文)]

I es の用法: 形式主語の es

B. es の用法 (1): 形式上の主語としての es (S. 57)

■ es の用法のまとめ

◇ 中性 1 格および 4 格の人称代名詞 es には、英語の *it* と同様、さまざまな特殊な用法がある。具体的には、

- ・ 自然現象などを言うときに用いる形式主語の es (すでに何度か登場)
- ・ 自動詞の受動に用いる形式主語の es (教科書第 14 課 A)
- ・ 副文や zu 不定詞句 (英語の *to* 不定詞に相当するもの) を先取りする形式主語や形式目的語の es (すでに何度か登場、ただし zu 不定詞句は教科書第 16 課で扱う)
- ・ es を主語とした熟語表現 (非人称熟語)

である。

◇ ここでは、自然現象などを言うときに用いる形式主語の es、および es を主語とした熟語表現 (非人称熟語) を扱う (ほかは教科書第 17 課に回す)。

1 自然現象など

◇ 形式主語 es を立てるのは、

- ・ 天候や気象を言うとき (⇒教科書 S. 21 など)
- ・ 日時を言うとき (⇒教科書 S. 37)
- ・ (「寒い」などの) 生理的、心理的感覚を言うとき
- ・ 音やにおいなどを言うとき

といった場合である。

◇ **天候や気象**を言うときは、**es**を主語に立てる。使用する表現は、

- ・天候や気象を表す動詞: **regnen** (=rain、雨が降る)、**schneien** (=snow、雪が降る)、**blitzen** (稲妻が光る)、**donnern** (雷が鳴る) など。

◇ **Es regnet.**

◇ 雨が降っている。

◇ **Gestern hat es geregnet.** (教科書 S. 49)

◇ 昨日は雨が降った。

- * **regnen** は **arbeiten** 型、**es regnet** や **geregnet** (過去分詞) のように語調を整える **e** を要する。

◇ **Es schneit.**

◇ 雪が降っている。

- ・**sein** + 述語内容語。述語内容語は名詞の場合も形容詞の場合もあり。

◇ **Es ist warm. / Es ist kalt**

◇ 暖かい。 / 寒い。

◇ **Bald wird es Abend. / Bald wird es Sommer.**

◇ もうすぐ夕方に / 夏になる。

◇ **日時、年月日、時刻**を言うときは、**es**を主語に立てる。(⇒教科書 S. 37、S. 68)

◇ **Jetzt ist es 8 Uhr.**

◇ いま 8 時です。

◇ **Es ist Sonntag.**

◇ 日曜日です。

◇ **生理的、心理的感覚**を言うときは、**es**を主語に立てる。この場合は、自動詞の受動 (教科書 S. 57) のときと同様、文頭にこない es は省略される。

- ・**es** + **sein** + 〈3格〉 + 形容詞: 「〈3格〉は～である」(〈3格〉が意味上の主語となる)。

◇ **Es ist mir übel. = Mir ist es übel.**

◇ 私は気分が悪い。

◇ **Es ist mir kalt. = Mir ist es kalt.**

◇ 私は寒い。

- * **Ich bin kalt.**では「私の体温が冷たい」になってしまう。

- ・生理的、心理的感覚を表す動詞:

gefallen (*vi.* 〈3格〉の気に入る)、**grauen** (*vi.* 〈3格〉をぞっとさせる)、

frieren (*vt.* 〈4格〉を凍えさせる) など。意味上の主語はそれぞれ 〈3格〉や 〈4格〉となる。

◇ **Es graut mir. = Mir graut es.**

◇ 私はぞっとする。

◇ **Es friert mich. = Mich friert es.**

◇ 私は凍えている。

◇ **音やおい**などを言うときは、**es**を主語に立てる。

- ・音を表す動詞: **klopfen** (ノック音がする)、**klingeln** (ベルが鳴る)

* これらは **an+** (3格) と用い、それぞれ「(3格) がノックされる」、「(3格) のベルが鳴っている」の意味になる。

Es klopft an der Tür.

ドアを叩く音がする。

Es klingelt.

ベルが鳴る。

- ・においを表す動詞: **riechen** (においがする)。

* こちらは **nach+** (3格) と用い、「(3格) のにおいがする」の意味になる。

Es riecht nach Fisch.

魚のにおいがする。

◇ 以上については、初学者にとってはやや細かい事項が多くなっている。いまのところ、天候や気象、日時の言い方だけ覚えておけばよい。

2 形式主語 **es** を用いた熟語 (S. 58)

Es gibt (4格): 「(4格) がある」の意味

◇ いわゆる**非人称熟語**。これ以外にも数多くあるが、取り敢えず教科書にある重要構文 3 つを覚えること。特に重要なのが **es gibt** 構文。

◇ **es gibt** 構文は、

- ・ **es gibt+** (4格) で、「(4格) がある」の意味。英語の *there be* 構文に近い。
- ・ 過去形や現在完了などの作り方については、普通に考えればよい (**geben** は **haben** 支配)。

In diesem Dorf gibt es keinen Bahnhof. (現在)

この村には駅がない。

In diesem Dorf gab es keinen Bahnhof. (過去)

In diesem Dorf hat es keinen Bahnhof gegeben. (現在完了)

この村には駅がなかった。

* いずれも副詞句 **in diesem Dorf** で文をはじめている。もちろん、**es** ではじめてもよい (下記参照)。

- ・ **geben** が他動詞なので、必ず 4 格目的語をとり、「(4格) がある」としなければならない。そこが英語の *there be* 構文と異なるので注意。

* *there be* 構文の場合、*there be* に続くのは主語であって目的語ではない (ドイツ語の定動詞第 2 位と似たような倒置)。

There are no stations in this village.

(主語)

Es gibt in diesem Dorf keinen Bahnhof.

(形式主語)

(4 格目的語)

この村には駅がない。

* *there be* 構文で「～がない」と言う場合は複数形を用いることが多いが、ドイツ語の **es gibt** 構文では単数形で可。

◇ **es geht** 構文は、

- ・ es geht + 〈3格〉で、「〈3格〉の調子は～である、機嫌は～である」の意味。
- ・ gehen の「(事態が) 運ぶ、うまく行く」という用法が元になっている。

Wie geht es Ihnen? / Wie geht's dir?

お元気ですか? / 元気?

- Danke, es geht mir gut. / - Danke, es geht.

おかげで元気です。 / うん、元気だよ。

* geht's は geht es の短縮形。くだけた表現でよく使う。

** 英語の How are you? にあたる挨拶の表現。定型表現としてそのまま覚えておくとよい。

◇ **es handelt sich um** 構文は、

- ・ es handelt sich um + 〈4格〉のかたちで使われる (um は4格支配)。
- ・ 最大公約数的な意味は「～の件である、～のことである」だが、「〈4格〉が重要である」、「問題なのは〈4格〉である」、「これから話すテーマは〈4格〉である」など、場合に応じて訳し分けるとよい。

Hier handelt es sich um die Zukunft der Menschheit.

これは人類の将来に関することである。

練習

[] 内の語彙を用いてドイツ語作文をせよ。語彙は適切に変化させなければならない場合もある。

1. 昨日は雪が降った。(現在完了)
2. 明日は暑くなるだろう。(未来形)
3. いま何時ですか?
4. いまは〇時×分です。(現在の時刻で答えること)
5. 十分な学生寮がない。

[genug 十分な (無変化) Studentenwohnheim *n.* 学生寮 (Studentenwohnheime *pl.*)]

6. 日本にはたくさんの温泉がある。

[viel たくさんの (形容詞変化) heiße Quelle *f.* 温泉 (heiße Quellen *pl.*)]

7. この近くにスーパーマーケットはありますか?

[hier in der Nähe この近くに Supermarkt *m.* スーパーマーケット]

8. 私たちの街には大学がない。

[Stadt *f.* 街 Universität *f.* 大学]

9. 当時はお金がなかった。(過去)

[damals *adv.* 当時は Geld *n.* お金]

10. 当時はお金がなかった。(現在完了)

連絡先など

教員のメールアドレス: tokan@nifty.com 授業のウェブサイト (進捗表示、配付資料あり): <http://hhasegawa.la.coocan.jp/lecture/>